

校長室より

令和 4年5月31日
校長 植野 博之



令和4年度がスタートし、はやいもので5月も過ぎようとしています。中学部、高等部の新入生も、学校生活にも少しずつ慣れてきましたね。児童生徒51名、何より心身共に健康で過ごせるよう願っています。みはま支援学校では「安心できるこの場所で 希望をつかもう 明るい未来に向かって」をキャッチフレーズに、人との関係も含め、安心できる環境で、生徒達が自分のよさを伸ばし、新しい課題に挑戦できるよう取り組んでいきたいと思えます。今年度も「校長室より」で学校の様子等、学校HP上でも毎月発信していきますので、よろしくお願いします。

一学部（和歌山病院入院生）の授業の様子

和歌山病院入院生は、今年度は小学部中学部高等部で計12名です。ベッドサイドで個別に授業したり、病院内ディルームという少し広いホールで同じ階の生徒と複数で授業したり、はまかぜ教室という病院内の学校施設で複数で授業をしています。体調等により変更することもあります。はまかぜ教室に通える生徒達は校外活動に参加できることもあります。コロナ禍のため、大きな制約を受けてきた2年間でしたが、今年は少しずつでもいろんな行事や体験を増やしていきたいですね。

ベッドサイド授業



ディルーム授業



校外活動（はまかぜ教室横）



二学部 高等部3年生 修学旅行（三重方面）

二学部高等部（通学生）3年生が、5月18日（水）19日（木）20日（金）と三重県方面に修学旅行に行ってきました。コロナ禍ではありましたが、移動バス内、活動場面、食事場面、部屋など様々な感染対策をしながら、予定していた全員が元気に参加、帰校することができました。天気も三日間とも快晴で良い思い出がたくさんできました。一日目は、昼食で、生徒達は松阪牛のすき焼きかしゃぶしゃぶを選択しました。「こんなうまい肉ははじめてだ！」と感激する生徒も・・・。

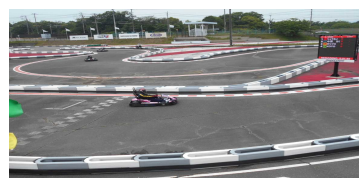
その後、鳥羽水族館でアシカショーや大水槽を見たり、大きなセイウチ、シュゴン等珍しい動物にふれ合いました。

二日目は午前中に伊勢神宮内宮に行きました。五十鈴川で手を清め、本殿に参拝。二礼二拍手一礼と皆、礼儀正しく参拝し、ご神木に抱きつき、パワーをいただいたり、お守りを購入していました。

午後はスペイン村に行き、乗り物に何度も乗ったり、スイーツを堪能する生徒もいました。

三日目は楽しみにしていた鈴鹿サーキットです。レーシング場でレーシングカーで順位を競ったり、激しいジェットコースターや大きな観覧車等楽しみました。ホテルでも美味しい料理や大浴場、部屋でのゲームなどあつという間の楽しい三日間でした。家へのお土産もたくさん購入してましたね。

この旅行を通し、さらに仲良く、たくましくなった生徒達です。



令和4年度第1回授業参観

4月24日(日)にみはま支援学校で、第1回の授業参観を実施しました。

一学部(和歌山病院入院生)は、コロナ禍で病棟には今回も保護者は入棟できませんでしたが、ICT機器を活用したオンライン参観で一部の保護者と遠隔で繋いだり、二学部(通学生)は各学年の授業を保護者の方々に各教室で参観していただきました。緊張した様子も見られましたが、いつもどおり頑張ってる様子が見られました。

授業参観の後は、PTA対象に学年懇談会や進路説明会を実施しました。

進路先の情報や今後の実習等の見通しなど保護者の方々に進路部長より説明し、情報提供しました。

4月24日 進路説明会の様子

今年度はPTAの繋がりを少しでも深められたらと願い、次回7月3日の日曜参観日には、授業参観と進路の悩み相談等含めたグループ協議そして保護者学級として講師先生を呼んで講演も計画しています。またご参加の程、よろしくお願いします。

